

【今年度の結果と取組みについて】

○●国語●○

(領域ごと)

- | | |
|------------|-------------|
| ①話すこと・聞くこと | 概ね良好な結果であった |
| ②書くこと | 概ね良好な結果であった |
| ③読むこと | 概ね良好な結果であった |
| ④言語事項 | 概ね良好な結果であった |

(問題形式)

- | | |
|------|-------------|
| ①選択式 | 概ね良好な結果であった |
| ②短答式 | 概ね良好な結果であった |
| ③記述式 | 概ね良好な結果であった |

(無解答率)

概ね良好な結果であった

(その他)

最も正答率が高かった設問は「文脈に即して漢字を正しく読む」であった。逆に最も正答率が低かった設問は「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」であった。

最も無解答率が多かった設問は「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ」であった。

分析

全体の正答率は概ね良好である。

領域別について、「話すこと・聞くこと」において、正答率が低い。「言語事項」においては全国平均を上回った。このことから、「話すこと・聞くこと」に関しては、コロナ禍における授業形態の制限があり、この領域を取り扱う時間が少なく、問題形式での取組みが少なかったためだと考えられる。今後の対策として、現状に即して密を避けつつ「班学習やペアワークでの意見交換できる機会」を設けていく。「言語事項」においては知識が定着してきていると考えられる。

(領域ごと)

- ①数と式 概ね良好な結果であった
- ②図形 概ね良好な結果であった
- ③関数 やや課題が残る結果であった
- ④資料の活用 概ね良好な結果であった

(問題形式)

- ①選択式 概ね良好な結果であった
- ②短答式 やや課題が残る結果であった
- ③記述式 概ね良好な結果であった

(無解答率) 概ね良好な結果であった

(その他)

分析

全体の正答率はやや課題の残る結果だった。
 文字式の計算や1次方程式などの基礎的な問題での計算ミスが見られた。
 グラフから必要な数値を読み取る問題の正答率は高かった。
 関数の意味、扇形の計量、相対度数の理解が全国に比べ、低くなっている。
 今後、復習問題などで生徒の躓きを分析し、力をつけるようにしたい。
 加減の計算は、概ね良好である。数学の苦手な層への取り組みとして、夏休みの学習会や定期テスト前の質問会をしている。また、日常的なスクールサポーターの粘り強い支援が功を奏していると感じる。

○●経年比較●○

全体的な傾向についての分析

- ・平均正答率はほぼ横ばい状態だが、この数年は全国平均をわずかに下回っている。
- ・無解答率は減少傾向にある。

↓

学習に粘り強く向かう力をつけていく取り組みを今後も継続していく必要がある。

学力高位層と学力低位層、エンパワー層 についての分析

- ・国語は学力高位層、低位層ほぼ横ばい状態にある。
- ・数学は学力高位層がこの数年間で減少している。低位層は増減を繰り返しているが、この数年は増加傾向にある。
- ・エンパワー層は大きく減少した。

↓

学力低位層への取り組みの結果が表れている。

○●取り組み●○

学力向上に関する取り組み

国語・・・朝の読書活動→長年の取り組みで、文章を読み取る力が少しずつついてきている。

各教科での「振り返り」→自分の考えを文章にすることで「書く」ことに対する抵抗が無くなってきた。

数学・・・公式を丸暗記して、数字を当てはめて答えを出すだけの「作業」になる事を避けるために、公式を導く行程や、答えを出す為の過程が大切であることを伝えている。

理解していないところをそのままにしておかないように、テストが終わる度にテストをやり直す時間をとって、理解できていない所を意識させるようにしている。

学校全体としての取り組み

①学習環境の整備

- ・東雲スタンダード(東小学校・白川小学校と共通)

①チャイム着席をしよう。

②授業開始と終了の挨拶をしっかりしよう。

③授業が終わったら、次の時間の準備をしよう。

④机の横や通路にかばんをおかないようにしよう。(荷物用ロッカーの設置)

※年に数回、生徒会を中心とした取り組みも実施している。

・学習に集中できるように、教室の前黒板周囲には掲示物を貼らず、掲示板もシンプルにする。

・各教室に1日の流れ、教科の連絡等がわかるようなホワイトボードを設置。

・各教室に教科等の提出物と期限を記入しているホワイトボードを設置。

・掲示物や配布物の文字にUDフォントを使用している。

②わかりやすい授業

・授業の目標を最初に提示する。

・授業の流れがわかるようにする。

・仲間と話し合う(交流する)時間をもつ。

・振り返りの時間をもつ。

③非認知能力育成の取り組み/その他

・自主学習の取り組み

・テスト計画表の作成

・テスト前の基礎問題の取り組み

・茨木っ子未来手帳の活用